

# 温故知新

おんこくしん

十和田市郷土館資料から②



デルビル磁石式壁掛電話器  
種別 民俗  
時代 昭和30年ごろ  
大きさ 高さ 20.5cm  
幅 14.6cm  
奥行き 12.2cm

皆さんはこれが電話機だと分りますか。この写真の電話機は明治30年から昭和40年ごろまでの約70年間使用されました。当時、電話機は各家庭にあったわけではありません、近所の商店などで電話機を借りて利用していました。映画「となりのトトロ」の中で、主人公の少女が母の入院する病院へ電話しているシーンを思い出す人も多いでしょう。

使い方は、電話機に取り付けられたハンドルを回し、交換手に相手の名前を告げます。すると交換手が相手呼び出し、相手が電話に出ると会話ができるようになります。ハンドルを回して磁石発電機から交換手へ信号を送るので「磁石式」と呼ばれ、おもに市内用として使用されました。

電話機は備え付けなので、ロボットの口のようなところへ向って大声で話しました。

今では、いつでもどこでもボタン一つ押すだけで、話したい相手と話すことができる便利な電話。現代から比較すると不便のようですが、この電話機を通し当時の近所づきあいの様子や、譲り合い、助け合いの精神が感じられます。

## 問い合わせ先

郷土館 (☎251515)

## ごみの散乱防止にご協力を

### ごみは持ちカエル



### ◆ ボランティア活動の一方で・・・

学校や町内会、企業など、たくさんのボランティアが「きれいな街を守ろう」とごみ拾いなど美化活動をされています。その一方で、公園や道路、空き地や山林などへごみを捨てる心ないかたもいます。

社会のモラルやルールに反してごみを捨てることは「不法投棄」であり「環境犯罪」といえます。

心がけ（ごみは持ち帰る）や思いやり（管理・利用する人の気持ちを考える）で、ごみのない「きれいな街」をつくりましょう。



**不法投棄禁止!**

### ◆ 自分の土地(特に山林など)は管理を怠らずに

悪質な不法投棄ごみが、普段、人が立ち入らないような山林などで見られることがあります。

不法投棄は犯罪であり、もちろん許せないことですが、ごみを放置しておくことは土地の管理者も責任を問われる場合があります。

放置ごみは「次のごみを呼び込む」とも言われています。自分の土地は責任をもって点検・管理をしましょう。

問い合わせ先 生活環境課 (☎235111内線225)